

Tokyo, Japan – 5 July 2018

Press release

中小企業向け事業保険のエヌエヌ生命
社会貢献債（ソーシャルボンド）へ投資
～次世代へ継ぐ持続可能な社会の形成を期待～

生命保険を通じて日本の中小企業を応援するエヌエヌ生命保険株式会社（代表取締役社長：フランク・エイシンク、本社：東京都千代田区、以下「エヌエヌ生命」）はこのたび、独立行政法人国際協力機構（以下「JICA」）が新規に発行する社会貢献債（以下「ソーシャルボンド」）「JICA 債」への投資を実施しました。

ソーシャルボンドとは、基礎インフラ開発や社会サービスへのアクセス改善等、社会課題への対応を目的とした事業への投融資を資金使途として発行される債券です。JICA が発行する債券（以下「JICA 債」）に投資された資金は、開発途上地域の経済・社会の開発、日本及び国際経済社会の健全な発展のために使用されます。JICA 債は日本で初めてソーシャルボンドの特性に従っているというセカンド・オピニオンを第三者機関から取得しています。

エヌエヌ生命は、生命保険を通じて中小企業とその経営者が財務や財産の面で安定した将来を確保できるよう支援することを経営理念にしております。また、社会貢献活動「未来の社長」を通じて、子どもたちや若い世代への教育機会や起業・経営を学ぶ機会を提供するなどの支援を行ってまいりました。さらに、エヌエヌ生命では事業活動を通じて社会の要請に応えるという方針のもと、資産運用を通じた社会貢献分野への投融資の拡大を計画しております。今回その取組の一環として、調達資金が社会貢献へ活用されることが前提となっている本債券への投資を決定したものです。

今後も持続可能な社会の形成につながる投資を拡大し、機関投資家としての責任を果たすことに努めてまいります。

<本債券の概要>

発行体： 独立行政法人国際協力機構（JICA）
（R&I 格付け AA⁺、S&P 格付け A⁺）
発行額： 150 億円

以上

本件に関するお問い合わせ先
エヌエヌ生命保険株式会社 広報部 TEL:03-5210-5599 FAX:03-6685-7700

エヌエヌ生命は、オランダにルーツを持ち、170 年におよぶ伝統を誇る NN グループの一員です。NN グループは、欧州および日本を主な拠点とし、18 カ国にわたり、保険および資産運用事業を展開しています。その名は、源流である「ナショナーレ・ネーデルランデン」に由来しています。エヌエヌ生命は、1986 年に日本で初めてのヨーロッパ生まれの生命保険会社として営業を開始して以来、30 年以上にわたり、中小企業とその経営者が財務や財産の面で安定した将来を確保できるよう支援しております。